

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2	1	選択
担当教員			
黒澤 祐介			
火1、火4			
添付ファイル			

科目の概要	相談援助の歴史、理論、実態、方法について総合的に学ぶ。また、保育における相談援助の事例検討やグループワークを行い、専門職として必要な相談援助の知識と技術を身につける。
授業の内容	<p>第1回 相談援助の理論 相談援助の体系と発展について理解し、演習を通して個人や家族の多様性を考える。 教科書p. 2-p. 12を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第2回 相談援助の意義 保育士による相談援助の意義と実践について理解し、演習を通して保育士の配慮について考える。 教科書p. 14-p. 24を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第3回 相談援助の機能 相談援助の状況と機能について理解し、演習を通して相談援助の機能について考える。 教科書p. 26-p. 36を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第4回 相談援助とソーシャルワーク ソーシャルワークの歴史について理解し、演習を通してソーシャルワーカーの専門性について考える。 教科書p. 38-p. 48を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第5回 保育とソーシャルワーク 保育所に求められるソーシャルワークについて理解し、演習を通して保育士として理解すべきことについて考える。 教科書p. 50-p. 60を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第6回 相談援助の対象 相談援助の対象として児童・保護者・地域について理解し、演習を通して地域資源について考える。 教科書p. 62-p. 72を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第7回 相談援助の過程 相談援助の展開過程を理解し、演習を通して面接技法について学ぶ。 教科書p. 74-p. 84を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第8回 相談援助の技術・アプローチ 相談援助の技術について理解し、演習を通して保育士にとって特に必要なアプローチについて考える。 教科書p. 86-p. 96を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第9回 相談援助の計画・記録・評価 相談援助の計画・記録・評価について理解し、演習を通して文章の書き方について考える。 教科書p. 98-p. 108を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第10回 相談援助の関係機関との協働 関係機関の概要と協働の必要性について理解し、演習を通して地域の関係機関について知る。 教科書p. 110-p. 120を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第11回 相談援助の多様な専門職との連携 連携の意義と専門職、専門機関について理解し、演習を通して連携を行う際に保育士に求められる配慮について考える。 教科書p. 122-p. 132を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第12回 相談援助の社会資源の活用、調整、開発 相談援助における社会資源の活用、調整、開発について理解し、演習を通して実際に活用されている社会資源の内容や特徴を知る。 教科書p. 134-p. 144を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第13回 ロールプレイ、フィールドワーク等による事例分析 ロールプレイ研修の方法について理解し、ロールプレイを体験してみる。 教科書p. 146-p. 158を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第14回 虐待の予防と対応の事例分析 児童虐待の現状と社会背景について理解し、演習を通して児童虐待に対する保育士の役割について考える。 教科書p. 160-p. 170を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p> <p>第15回 障がいのある子どもとその保護者への支援等の事例分析 障がいのとらえ方や支援について理解し、演習を通して障害のある子どもの家族が抱えるニーズについて考える。 教科書p. 172-p. 182を読んでおいて、専門用語の意味を調べておくこと。</p>
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・相談援助の基本的な知識を身につける ・保育場面において相談援助技術がどのように必要とされているか理解できる。 ・援助者として必要な実践力を身につける。
授業の方法	講義形式に加えて、演習としてグループワークやグループディスカッション、ロールプレイなどを行う。

成績評価の方法	演習への参加度（40％）、レポート試験（60％）
教科書・テキスト	公益財団法人児童育成協会監修、松原康雄・村田典子、南野奈津子編（2015）『基本保育シリーズ⑤相談援助』中央法規出版
参考書	特に指定しない
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	子育て相談に関するニュースなどに関心を持ち、毎回講義の初めに前回講義の内容に関する小レポートを行うので、復習をしておくこと。
履修上の留意事項	グループワーク等を行っていくので、主体的な演習への参加を求めます。
オフィスアワー	火曜日 3 限目
担当教員への連絡方法	y-kurosawa@osaka-aoyama.ac.jp
その他	